



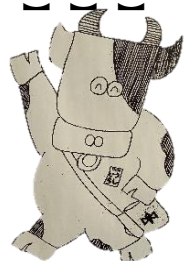
# 牛込一中だより

新宿区立牛込第一中学校 第五号

R5.10.12

教育目標

- 一 自ら考え、進んで実行する人【自立】
- 二 思いやりのある情操豊かな人【共生】
- 三 心身ともに健康で、明朗な人【健康】



## 励ましⅡ最良の結果

来年に控えたパリ五輪への切符をかけたワールドカップバレー。日本代表は十六年ぶりに自力での出場権を獲得しました。今大会、有力候補に推され、順風満帆なスタートを切った日本でしたが、二戦目のエジプト戦、逆転負けを喫しました。パリ五輪への出場が危ぶまれる中、選手たちが原点に立ち返り、気持ちを切り替え連戦連勝を重ね、見事パリ五輪への切符を手に入れました。この勝利の裏にチーム内での『励まし』があったと言われています。

『人』という字は、線と線が支え合って成り立っています。線を人に例えると、人は互いに支え合って成長していくとも言えます。

学校教育の神髄もここにあります。一人一人の自立と共に、互いに尊重し、思いやる場を体験することが目的となっています。今月は、中間考査と一中祭があります。自分がやるべきことに全力で取り組み、互いに『励ましあって』最高の思い出を築いていきましょう。

## 三年 修学旅行

十月一日(日)～三日(火)の二泊三日、三年生の生徒たちは京都・奈良へ修学旅行に行きました。

初日は、全員で奈良の名所を見学。二日目からは、班行動となり、自分たちで決めたルートを公共交通機関を使いながら散策しました。生徒たちは一学期からオリジナルのルートを話し合って決めてきました。当日は快晴に恵まれ、思う存分、京都・奈良を満喫し、仲間との思い出を作りました。



## 全学年 スケアード・ストリート

九月二十二日(金)六校時、校庭にてスケアード・ストリートを行いました。この言葉は「恐怖を直視させる」という意味があります。生徒たちに交通事故の危険性を実感してもらうため、プロのスタントマンを招き、実演してもらいます。目の前で人が車にぶつかる瞬間を目の当たりにして、目を背ける子もいました。生徒たちが交通安全への意識をより高める貴重な体験となりました。



## 二年 S P P

新宿区内には、早稲田大学があります。

その早稲田大学と新宿区教育委員会が提携して毎年、一学年の生徒を対象に S P P (SCIENCE PARTNERSHIP PROGRAM) を行っています。目的は、生徒に科学への興味関心を深めてもらうことにあります。

九月二十二日(金)は、早稲田大学から朝日教授とゼミの大学生にお越しいただき『光の三原色』をテーマに体験型の授業を行ってもらいました。赤、緑、青の三色の組み合わせだけで、身の回りの様々な色ができることや海ほたるが光るなどを、実験を通して学んでいきました。実験の結果が出るたびに、生徒から「すごい！」といった歓声が上がりました。このような活動を通して、より身近なことに興味関心をもつきっかけになればと思います。



## 給食試食会



十月三日(火) コロナウイルスの影響により暫く行われていなかった給食試食会が、三年ぶりに再開されました。当日は十名の保護者の方が参加されました。

生徒の配膳や食事の様子を見た後、生徒と同じ給食を実際に食べます。食事を終えた後、栄養士から給食の歴史や牛込第一中学校伝統の全校給食、調理における衛生管理の様子を説明しました。保護者の方からは「非常に細やかな気配りがされていて感動した。」「今日の給食もとてもおいしかったです。」「給食室の衛生管理状態や栄養などに、とても気を遣われていることを、子どもに伝えようと思いました。」等の温かいご意見をいただきました。

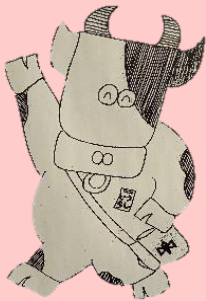
## 今後の予定

### 【十月】

中間考査(全学年)	十二・十三日
漢字検定(有志)	二十日
一中祭りハーサル(全学年)	二十五日
第五十二回一中祭	二十八日
振替休業日	三十日

### 【十一月】

専門委員会生徒評議会(代表)	一日
TGG(二学年)	二日
地域レクリエーション(有志生徒)	三日
教育相談日(三学年)	七・十日
生徒会朝礼(全学年)	十三日
期末考査(全学年)	二十・二十二日
避難所設営訓練(一学年)	二十四日



牛込第一中学校  
ホームページ

